

Newsletter

この Newsletter(おたより)では、本校の Community School(コミュニティ・スクール)で熟議されたことをお知らせします。

①卒業式のひな壇の購入

本校の卒業式では、卒業生が体育館のステージ前のひな壇に登壇して、歌唱をすることが伝統になっています。従来までは生徒用の学習机や木工室の木製の椅子を組み上げて壇にしていたましたが、不安定であることから事故が懸念され続けていました。

そこで、同窓会とPTA役員会に会費を在校生へ還元することを目的に、既製のひな壇の購入について検討していただいています。

②コミュニティ・スクールのロゴ

前回のニュース・レターでお知らせしましたロゴのデザインについて最終案を検討し、今夏に決定してまいります。

今後は2学期を目途に学校便りで各ご家庭へお知らせし、正式に導入してまいります。

③標準服の購入

前回のニュース・レターでも触れましたが、特定の業者による販売価格が高価であるとともにご家庭に業者を選択する機会がありませんでした。7月までに複数の販売業者から提案を受け、諸物価高騰の社会情勢を踏まえて高価でないものを探究しています。大規模小売店でも標準服に準じた材質の衣服が販売されていますので、課題を整理したうえで、今後の取組みをご報告してまいります。

④校則

7月2日付で東京都教育委員会を通して文部科学省から「校則等の見直し状況調査結果及びこれを踏まえた対応について」の通知がありました。近年のブラック校則を見直すことの通知です。

この通知文の中で、生徒や保護者等の学校関係者からの意見を聴取する機会の確保について検討するよう触れられています。

本校の校則はブラック校則ではありませんが、教員の価値観だけで決めるものではありません。社会規範に沿ったものであるかを地域の方にご判断をいただく必要があります。

本校では、夏季休業期間を含む7月から9月までを、標準服の着用から体操着に準じた軽装での登校を試行しています。子供の命の安全が最優先ですので、コミュニティ・スクールを中核にして、柔軟な学校生活の在り方について協議を継続して行きます。